

配合飼料供給安定協議会 【下期全国会議・議事録】

◆開催日時：平成 29 年 3 月 8 日（水）13：00～15：00

◆開始会場：中野サンプラザ 15 階「フォレストルーム」

◆参集者

各ブロック代表者、専門委員、本社関係等会員、事務局 計 24 名

来賓として

農林水産省生産局畜産部飼料課流通飼料対策室長 日向 彰氏

農林水産省生産局畜産部飼料課流通飼料対策室課長補佐 石橋 隆成氏

農林水産省生産局畜産部飼料課流通飼料対策室 清村 照悟氏

合計 27 名

◆議題

- （１）各ブロック代表者による活動報告
- （２）BCP 講習及び災害図上訓練での課題と対策について
- （３）出席者によるフリートーキング

◆総括

- （１）当初は協議会の目的、目標が見えなかったが、BCP に基づく災害図上訓練等を体験して、災害時個社と地域連携を進めていく必要がある。
- （２）現場の意識、災害対策という大きな課題を検討するには時間が足りない。
- （３）訓練によって課題が見えてきた。特に全体的に共通して、飼料の運搬が一番の不安要素となっている。有事の際は、家畜の飼料より人間の救援物資が優先される。
- （４）災害によってシミュレーションは異なるが、着地点（ゴール）を定めて進めてほしい。
- （５）例えば、沖縄は離島なのでバースが壊れたら荷揚げができない等、地域立地条件によって課題が違う。